

数学指導法について

秦泉寺 俊弘

数学教育

関数指導

教材開発

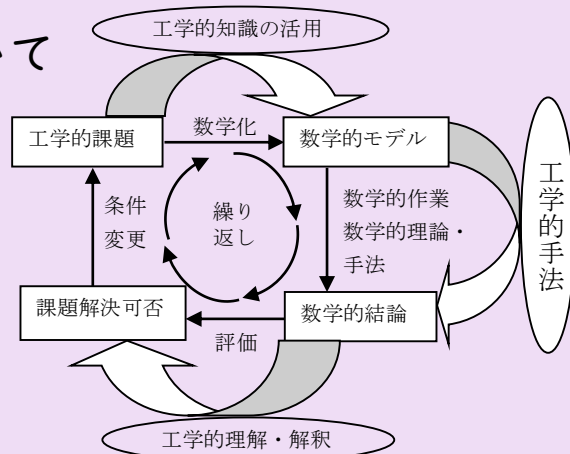
研究室の所在：ソーシャルデザイン工学科講義棟4階

・なぜこの研究をしているの？

高専学生にとって、数学の内容を理解しておくことは工学教育を学ぶうえで重要である。そこで高専学生のための数学指導法を研究テーマとしている。

・具体的に今やっているのはどんなこと？

高専学生の特性を捉えた数学指導法のあり方について提案していくために、学生の学力面・情意面の特性を明らかにし、学生にとって、効果的な指導法の検討および教材の開発をすすめている。



・研究成果はどのようなモノやコトに役立つの？

高専数学の関数授業において、専門科目と融合した授業実践でその有効性を示すことができたことで、高専数学の他分野への拡充や、研究成果は中学校・高等学校における数学教材の開発や新学習指導要領で求められている数学指導法にも活用できると考えている。